

2. 実践研究のねらい

【山口県教育委員会】

専門高校（柳井商工高校）及び普通科と専門学科を併置する高校（厚狭高校）の2校を研究指定校とし、2019年度から学校運営協議会を設置することにより、特色ある学校づくりに向けた、学校・地域の効果的な連携・協働体制の構築を図るとともに、その成果を県内の高校等に普及する。

【柳井商工高校】

同校は、平成18年度に商業高校と工業高校が統合した学校であり、「商工連携」を柱として、校内組織及び地域の活性化に向けた積極的な取組を行っている。「地域と共生する」をコンセプトとして、学科の専門性を生かした特色ある学校づくりを進めており、地域社会との関わりを充実・強化することで、生徒の地域への愛着を一層高め、将来の地域社会を支える人材を育成する教育活動を展開するとともに地域と学校の連携・協働体制を構築する。また、生徒会を学校運営協議会に参加させることにより、社会を担う人材としての意識の醸成を図る。

【厚狭高校】

普通科と総合家庭科を併置する学校の特色を生かし、「地域に貢献できる人材の育成」を目標として、地域の課題解決や地域の活性化に向けた研究活動やボランティア活動、キャリア教育等の一層の充実につながるカリキュラム・マネジメントの実現に向けて、学校運営協議会の機能を生かした地域との効果的な連携・協働体制の構築を図る。